

水害

ホプウグループホームへの避難誘導 (車椅子の方)

	避難誘導	
自衛防災	LINEで「区長から避難誘導を行うよう連絡がきて	
	「行けるか行けないか」行けるときは、0分で〇〇人行く	を返事する
	カッパ、スニーカー、帽子(NUX)で、 ^{お袋(カ)} 携帯を持って出発	
	到着したら、LINEで「〇〇に到着」と連絡	
	3名集まったら、避難者に声かけ <small>2名集合時は、近所1名目を依頼 1名のみ、隣り近所に助けを依頼</small>	
	避難誘導できる状況か確認(浸水ないか)	
	避難者にカッパ(なければお袋(カ))、草鞋はいて、車椅子で出発	ホプウに避難して行
	1名(安全確認)、1名(車椅子)、1名(後ろで見守り)	連絡す(LINE)
	坂道・テコボコ道はバックで移動	
	側溝に注意	
	ホプウに到着。自衛防災LINEで「到着」と連絡	
	ホプウのスタッフに避難者の名前を伝えて、おしり渡す	

メモ

- 避難者リスト作り。本人の同意をとりずらい。
 (避難要支援が12人のリストを民生委員が持っている)
 (周知するには、個人情報取上り確認が必要
 本論とは別に)

自衛防災グループ11名

- ★ 応答がない時、電話をかける→出ない。
 →隣り宅へ不在か聞く→合から
 →聞く感がないか確認

避難誘導

・区長 送信

・区長 送信 下千代の場合

副区長 送信

要支援者宅への向かう

・要支援者宅への向かう人が

と名乗る (LINEで分かる)

→ 区長に別宅へという調整を

入れる

要支援者宅

2名〜3名対応

→ 周りの家に助けを求めろ

→ 3人程度、7から声をかける

要支援者宅

1名しか来ない。

→ 月1、家に助けを求める。

→ 3人暮らし、2人から声がかかる。

① 連携

☆ 認知症の人とホコラへ

近きネットワーク

民生委員は把握しているか
個人情報

自らの
重色避難も視野

要は避難
- 見知らぬ人が知り
- 本人の持たない情報 (社会的に得)
- 同じ性別の人(知人)
誰かに入らぬか決めておく必要がある

Lineグループづくり

あま市からの連携を受け、区長から自主防災組織に	
・ 高齢者避難の段階で避難誘導開始を促すに	

Line
避難誘導
おたの
名簿化

◎ 自主防災組織づくり (年度毎に開催) (役割, 氏名,

- ・ メンバーに 周知 → 訓練
- (Lineグループづくりも同時平行で実施)

認知症の人

◎ 近きネットワーク



あま市 個人情報保護条例

第7条第4号

|| 命の危機の状況のときは ||
徹廃すべき
・ 身体・生命財産の危機の状況

◎ 民生委員は避難行動要援者名簿を把握しているから、個人情報保護の観点から、地域住民と共有することはできない。

◎ 避難行動要援者名簿 (社会福祉課)

本人の了解がないと、用事できない

③ ホコラ

② 対象者の人の所にいく (いない場合) 1/8

区長に
① 連絡を受けて対象者の所にいく (2名以上)

各自が対象者の家に向かう

②メンバーが集ったら、声をかける

対象者と同じ性別の人、対象者の顔見知りがいると必ず!!

本人不在の場合、5~10分程度探す

自分を知る?、不在の場合、ご近所へききこみ、

本人の住所場所(特定)

↳ ② 対象者の人の所にいく (いる場合の?7:30:00+1=)

本人がいないことを(確認)

↳ 区長に報告

認知症の人の誘導② (いる場合)

① 連絡を受けて対象者の所へ行く

各自が対象者の家に向かう

② Xサーバーから集まらして声をかける (男性、女性 ^{2人以上で} 呼び合わせ)

③ ^{本人が} 行かぬと言ったら 30分くらいは説得する

④ 2階建てだったなら 自宅内で避難

→ 平屋であれば近所の2階建てに逃げさせる

(安全を確認してから誘導する)

※ ④ または ⑤ を半断する

⑤ 保険証、財布、持出し、内服薬、カギ

⑤ 身の周りの物をまとめて逃がす (袋内に水筒等入れる)

⑥ 逃げた後、避難先をメモに残す。

・ 手帳リスト

(油性ペン、カムフラフ、かいちゆうびんせう、おたカ)

③ ホアラに行く (高齢者避難救助)

自家用車の使用は避ける。

	認知症の人を誘導③	原則、徒歩・車は。
①	本人の同意を得た後、ホアラと区長に連絡	
	Lineで1回で配信 (ホアラ, 区長, 自主防災)	
②	豪雨時 在住の人は 保健センターへ	
	豪雨時以外 在住の人は、ホアラへ	
③	ホアラ・保健センターまでの経路の安全確認	
	マンホールは?、割溝の蓋の有無は?	
	ホアラの前は、車の駐車ありで、信号機のある交差点と通る	
	夜間の懐中電灯ありか?	
④	ホアラ・保健センターへ誘導終了	
⑤	区長に報告 (可能であれば、対象者の家族に)	連絡あり
⑥	ホアラの人に引き継ぎ、	
	この日の経路、状態、氏名、住所、年齢。	
	新持品 (内服薬等)	要介護度は何十何
	保険証 有	
	既布	

⑦